

# ひめだ高宏ニュース

日本共産党 和歌山市民議員

NO.1317

20.11.10

少し冷えてくるとなりました。

二月も半ばとなり、ちやっと冷えてくるとなりました。ストーブのそばに置いてあった扇風機を部屋の片隅に送って、ストーブのまわりを回して、火入水式を行いました。

## 『受診相談窓口』

## 『女性専用』

熱帯性疾患 検査・検査

市・健康局健康推進部 務企画課から「熱帯性疾患を診療・検査医療機関へ案内する『受診相談窓口』」を設置しました。このお知らせが届きました。

熱帯性疾患がある市民の方がかかりつけ医がいない場合等について、かかりつけ医と連携して、診療・検査体制の

受診や相談をお願いたします。症状のある方は時間内の

対象地域	相談先	受付時間	連絡先
県内全域	和歌山県 専用相談窓口	全日(土日祝含む) 9:00~21:00	073-441-2170 FAX 431-1800
和歌山市	保健所	平日 9:00~17:45	073-488-5112 FAX 431-9980
	夜間・休日 応急診療センター	平日 20:00~6:00 土曜 19:00~6:00 [日曜] 10:00~12:00 祝日 13:00~17:00 19:00~6:00	073-425-8181
※通常の救急案内ダイヤル			
県内全域	県医療情報センター	24時間対応(土日祝含む)	073-426-1199

## フットの人々



<1100>

重症者に  
「フット」ですか？  
「フット」は、  
「フット」は、  
「フット」は、

予算委員会  
「自助」  
「自助」

「自助」  
「自助」  
「自助」

「自助」  
「自助」  
「自助」

## 青年劇場公演 あの夏の絵

被爆から70年たつて  
記憶を伝え残すために  
語り始めた被爆者と  
それを受けとめ絵に表現  
することは、被災した  
高校生たちの2015年  
夏の物語

11月22日(日)  
14時開演  
和歌山市民会館  
大ホール  
全席自由(1席空き)  
前志 市民会館・ローソン  
一般3000円(当日券)  
小中高1000円(200円増)  
知らなかったこと  
初めて知った

## 今週のフットの人々

(その263)

ええ、Xガネもあるのに  
先週この欄で「城北橋  
南詰のお不動さん」が引  
越した「と書きましたが、  
私の思い違いでした。上  
ノマナに舌を抜かせる  
前にお詫びします。  
思い違いは、誰にもあ  
るのだと思います。スガ  
スガ首相の「問題」が  
目立っています。所信表  
明後、新野ロロナ女  
薬師の「重」重、重、重  
「重」重、重、重、重、  
「重」重、重、重、重、  
「重」重、重、重、重、



ひめだ高宏

みで済ませるなら目を大き  
くしたXモカ老眼鏡を?

「ソングブック」  
たふれしおとめ

# 伊藤千代子の生涯

学習の女性社発行の「時代の証言者 伊藤千代子」を読みました。千代子は日本共産党の党員というだけでなく治安維持法（昭和1928年3月15日の全国一斉の大弾圧で逮捕、投獄。獄中でも活動をしつづけて、同志を励まし続けました）が、入党の推薦人に続く、夫の安節により拘禁性精神病を発症し、東京府立松澤病院へ移送され

れ、特高の監視下での治療を拒むなど24歳で殺された。著者の藤田廣成（ひろなり）氏が同郷の千代子の足跡をたづねてジブンプール（スイス）までつづめるように、長野県の新井村から仙台の尚綱（しやうこう）女学校、東京女子大へと進む中で親せきや知人へあてた千代子の手紙を紹介。旺盛な活動と活動のすさまじさと明るさを、若くに感動。

# 日本共産党

スガ政権の経済政策  
スガ政権が発足して一カ月余り、深刻な新型コロナウイルス大流行に危機感の下で日本経済の低迷を再生する手段も見出しも示されています。アベノミ

クスを継承・発展とついでに、雇用にも経営にも再建の具は築がな、スガ政権の経済政策では、国民の暮らしにも影響を及ぼすかもしれません。衆議院の代表質問で、日本共産党の志位和夫委員長が挙げた休業支援金や家賃支援金など政府の直接支援の継続などには賛同可能な政策の中に企業への納税

免除は受け入れません。「自助・共助・公助」「まはは自分ごとになってみる」「こころを強調するばかりです。政治の仕事は、国民に「自助・共助」を迫ることではなく、公的支援を行うことで、国民の暮らしを守り、よくするために、いのちの尊厳を裏たすことです。

創建1250年・日本遺産認定記念特別展

# 紀三井寺展

10月31日(土) ~ 12月13日(日)

休館日 11/26(月)、24(土)、30(月)、12/7(月)  
 開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)  
 入館料 一般・大学生 500円 高校生以下無料  
 和歌山県立博物館

# 潮流

得票数が有権者の2割に満たない自民党が、衆院の三分の二を占める。日本の小選挙区制は民意をゆがめる不合理な制度ですが、大激戦りとなっている米大統領選の制度は、輪をかけて不可思議なものです。▼全米の州ごとに「選挙人」の人数を設定。一票でも多い候補が選挙人を「総取り」し、選挙人の数で過半数を制した方が勝ちとなります。この方式は1787年の合衆

不思議です▼民主党・バイデン氏と共和党・トランプ氏との対決はもつれにもつめる大接戦。現時点でバイデン氏が優位ですが、トランプ陣営は票の再集計を要求し、法廷闘争も辞さないとしています▼わずかな差で命運が左右されかねないのは米国だけではありません。経済や外交・安全保障を米国に握られている日本政府も国陣をのりで見守っています▼大統領選の結果がどうあれ、米中対立は激化し、日本の軍事分担拡大は既定路線です。4年前、真っ先にトランプ氏を語ったことを誇ったアベ晋三前首相のような屈従外交はやめ、対立の先兵にならなければ、北東アジアの平和構築を米国に提言する。そろそろ、日本もそんな国にならなければ。

国憲法制定時に導入されたもの。当時は情報網も交通網も未発達なため、地域の代表を選んで大統領を決めるためです▼投票前からメディアが世論調査や出口調査を繰り返して、投票終了から数時間で「当確」が打たれ、その結果があっという間に全世界に伝わる現代に200年以上前の制度がそのまま残っている。本当に

赤旗

日刊 497頁  
30日分